

原子力艦 ロナルド・レーガン 入港前の放射能調査結果

令和 元 年 5 月 17 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 ロナルド・レーガン の横須賀港入港前の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	きぬがさ
(2) 調査コース	入港前調査コース
(3) 調査日時	令和元年 5 月 16 日 14:43 ~ 15:42
(4) 調査結果	空間 3 ~ 6 nGy/h 海水 10 ~ 13 cps

2. モニタリングカーによる放射線の測定結果

(1) 調査コース	入港前調査コース
(2) 調査日時	令和元年 5 月 16 日 14:07 ~ 16:00
(3) 調査結果	空間 19 ~ 38 nGy/h

3. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果	参考値 (非寄港時)
(1) 調査期間		自 令和元年 5 月 15 日 15:00 至 令和元年 5 月 16 日 15:00	自 令和元年 5 月 12 日 13:00 至 令和元年 5 月 15 日 15:00
調査結果	小海(1号)局	空間 23 ~ 28 nGy/h 海水 8 ~ 11 cps	空間 23 ~ 38 nGy/h 海水 8 ~ 12 cps
	泊(2号)局	空間 15 ~ 20 nGy/h 海水 21 ~ 26 cps	空間 15 ~ 27 nGy/h 海水 22 ~ 26 cps
	楠ヶ浦(3号)局	空間 19 ~ 24 nGy/h 海水 8 ~ 11 cps	空間 19 ~ 32 nGy/h 海水 8 ~ 12 cps
	長浦(4号)局	空間※ 33 ~ 38 nGy/h 海水※ 8 ~ 11 cps	空間※ 33 ~ 47 nGy/h 海水※ 8 ~ 10 cps
	かきヶ浦(5号)局	空間 16 ~ 21 nGy/h 海水 9 ~ 12 cps	空間 16 ~ 32 nGy/h 海水 9 ~ 28 cps
	小川町(6号)局	空間 34 ~ 39 nGy/h	空間 33 ~ 46 nGy/h
	本町(7号)局	空間 35 ~ 41 nGy/h	空間 35 ~ 51 nGy/h
	東逸見(8号)局	空間 19 ~ 24 nGy/h	空間 20 ~ 34 nGy/h
	船越(9号)局	空間 24 ~ 29 nGy/h	空間 24 ~ 43 nGy/h
	夏島(10号)局	空間 19 ~ 24 nGy/h	空間 19 ~ 30 nGy/h

4. 天 候 晴

※ 長浦(4号)局モニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時～12時、13時～18時

原子力艦 ロナルド・レーガン 入港日の放射能調査結果

令和元年 5 月17 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 ロナルド・レーガン の横須賀港入港日の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	きぬがさ
(2) 調査コース	入港時調査コース
(3) 調査日時	令和元年 5 月 17 日 10:25 ～ 12:10
(4) 調査結果	空間 3 ～ 5 nGy/h 海水 10 ～ 14 cps

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果	備 考
(1) 調査期間		自 令和元年 5 月 16 日 15:00 至 令和元年 5 月 17 日 15:00	
調 査 結 果	(2) 小海(1号)局	空間 23 ～ 28 nGy/h 海水 8 ～ 11 cps	
	泊(2号)局	空間 15 ～ 20 nGy/h 海水 22 ～ 26 cps	
	楠ヶ浦(3号)局	空間 19 ～ 24 nGy/h 海水 8 ～ 12 cps	
	長浦(4号)局	空間※ 32 ～ 39 nGy/h 海水※ 8 ～ 11 cps	
	かきヶ浦(5号)局	空間 15 ～ 20 nGy/h 海水 9 ～ 13 cps	
	小川町(6号)局	空間 34 ～ 39 nGy/h	
	本町(7号)局	空間 36 ～ 41 nGy/h	
	東逸見(8号)局	空間 19 ～ 24 nGy/h	
	船越(9号)局	空間 24 ～ 30 nGy/h	
	夏島(10号)局	空間 19 ～ 23 nGy/h	

3. 天 候 晴

4. 備 考

- (1) 米国原子力艦 ロナルド・レーガン は、令和元年5月17日(金)11時32分、12号バースに入港した。
- (2) 測定結果は、令和元年5月16日(木)に実施した入港前調査の測定値と同一レベルである。
- ※ 長浦(4号)局モニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。